

月報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

勲章伝達式

—5月20日(火)–農林水産省講堂—

5 月 20 日 (火)、農林水産省講堂にて
本会元代表理事会長 永富洋一氏が旭
日小綬章を受章されその勲章伝達式が
行われた。

永富氏は、答志地区の若手リーダーと
して答志漁協にて活躍後、鳥羽磯部漁協
設立にも寄与。当組合常務理事を経て平
成 16 年に代表理事組合長に就任し、市
場衛生管理施設及び管理体制の整備、
「魚々味」及び「鳥羽マルシェ」や「答
志島トロさわら」のブランド化、黒海苔
共同加工施設の設立に取り組んだ。

また、県漁連会長時には、養殖マダイ
のブランド化、マグロ養殖会社の「ブル
ーフィン三重」の立ち上げを行った他、
東日本大震災津波等で被災した県内漁
業者の復旧復興だけでなく、本県独自の
「中古船輸送プロジェクト」を立ち上げ、
被災地の漁業者に漁船を送った。さらに
廃止予定であった軽油取引税の課税免
除特別措置について三重県漁業者決起
大会を開催し措置延長に貢献するなど、
長年の多岐にわたる活躍が評価され受
章の運びとなった。

伝達式後、受章者は皇居に移動し、天
皇陛下に拝謁した。



受章された永富洋一氏と奥様 (農水省)

豊かな海づくりフェスタ

—5月31日(土)–南伊勢・宿田曾—

5 月 31 日 (土)、南伊勢町・宿田曾漁
港にて豊かな海づくりフェスタが開催
された。

本イベントは三重県にて開催される、
第 44 回全国豊かな海づくり大会の機運
醸成を図る為に実施されたもの。

当日は、天候が不安定だったこともあり、一部行事が中止になったものもある
が、三重高ダンス部によるパフォーマンス等のステージイベントや、飲食の出
店・物販の他、三重県漁協青壮年部と三
重県漁業士会共同の海藻汁の振る舞い、
三重県漁協女性部からは海の環境に優
しい天然石鯛づくりの体験が行われた。

また、餅まきやパトカー・救急車の

展示、お楽しみ抽選会等が行われ、大人から子供まで楽しめるイベントとなり、多くの来場客で賑わいを見せていた。



石罫作りを体験している様子(宿田曾漁港)

全国一斉海浜清掃旗揚げ式
—6 月 12 日(木)-南伊勢町・宿田曾漁港

第 44 回全国豊かな海づくり大会本番まで 150 日前となるこの日、大会当日の放流会場となる南伊勢町の宿田曾漁港において、「全国一斉海浜清掃旗揚げ式」が行われた。

この旗揚げ式は、海浜清掃活動の全国的な普及を図ることを目的に、毎年、同海づくり大会の開催地で実施されるもの。

この日は、上村南伊勢町長と水産庁の新村漁場資源課長の挨拶の後、宿田曾浦地区の住民や関係団体などを中心に、262 名が参加し、漁港周辺の一斉清掃が行われた。

三重テラスあおさ PR イベント
—5 月 24 日(土)-東京都—

5 月 24 日(土)、三重テラス(東京都)にて青さのり事業推進委員会による青さのり PR イベントが行われた。

本イベントは、三重の青さのりの PR を目的に三重県と連携して実施された。

三重テラスのレストランでは、5 月 26 日より 1 週間、青さのりを使用したタイアップメニューを全 3 種類提供し、レストランを利用した来場客に三重の青さのりが入った小袋を提供した。

当日は、660 名と多くの来場客で賑わい、青さのりが入った小袋もトータル 340 袋配布し、レストランにも多くの客が訪れた。



当日の様子(三重テラス)

【主な予定】

〇7 月 5 日(土)

海浜清掃(白塚海岸)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。